



サポートやお
ボランティアだより

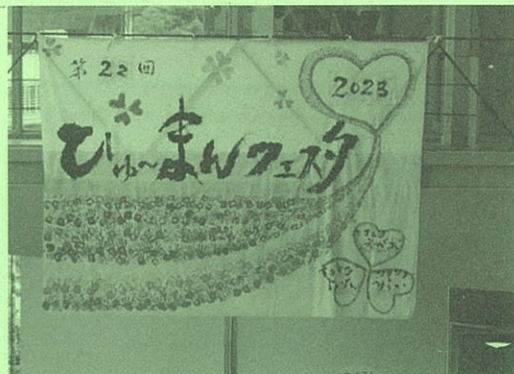
第96号
2023年12月20日

ひゅーまんフェスタ 2023

22nd

あつい、あついと言っていたのに、いっきに季節が進み、寒くなりました。しかしプリズムホールは熱く燃えています。11月10日(金)～11(土)ひゅーまんフェスタが、催されました。

【ニコニコ笑顔キラキラ人権ワクワク未来】の標語にぴったりの2日間になりました。



「ボッチャで遊ぼう!!～盲導犬ウエンディも来るよ!～」のコーナーがある、4階の会議室2では、東京パラリンピックのボッチャにおいて、日本が個人戦で金メダルという最高の成績をおさめられたこともあり、マスコットの“ひゅーペン”もビックリするほどの小学生低学年の子どもさんから中高生、大人の方までたくさんの方々に来ていただきました。



そして、会議室2に入ってすぐのところ、盲導犬ウエンディが利用者さんと一緒に、みんなをお迎えです。騒がしい中でも利用者さんに寄り添い、おとなしく座って仕事をしていました。

ウエンディありがとう♡お疲れ様でした。

その会議室2の前にフリースペースがあり、ボランティアグループ【バルーンやお】の皆さんが、色とりどりのバルーンQを使って、犬、熊、花、剣など様々な物を、作っていただきました。



「みんなの笑顔のために」の合言葉どおり多くの笑顔の花が咲きました。人に優しい八尾の街、素晴らしいね!

高齢者

ふれあいの湯

八尾市の
お風呂屋さん

ボランティアの輪 82

= 愉快的な仲間 = in ヘルシーバスニュー栄

9月7日(木)植松町のヘルシーバスニュー栄で高齢者ふれあいの湯が開催されました。



銭湯は一人暮らしの高齢者にとって人と交流を図る貴重な場所です。参加者は6名で、半数は80歳代の高齢者でした。

ボランティアグループ【愉快的な仲間】のメンバーが体操を行いました。最初に今日の日付をみんなで発声しました。

次は右手と左手でじゃんけんをして脳トレをしました。さらに足踏みをして全員が順番に数字を言いながら手を動かします。あんだかどこさ〜ひごさ〜ひごどこさ〜のサで手拍子を打ちました。体操後はみんな笑顔でほっこりした空気が流れていました。

ボランティアの輪 83

= おりがみの会 =

in 豊栄温泉



いい湯だなあ〜♪(アハハ)
いい湯だなあ〜♪(アハハ)

9月29日(金)山本にある豊栄温泉で高齢者ふれあいの湯が開催されました。そこで、【おりがみの会】の皆さんが、折り紙を教えてくださいということなのです。午後2時40分から始まるということなので、おじやまさせていただきました。

今回は福が来るということで、ふくろうを作ることになりました。初心者の中には不可能!!折り紙は指を使うので脳の活性化、認知症の予防になります。

手指の体操をして、説明を聞いて折り始めますが、困っている人には、優しく教えてくださいました。ほとんどやってもらって

いた方もいます!(誰?私です)とにかく、お喋りしながら楽しくやっているうちに完成です。
湯の煙 色とりどりの 福きたる!!



=令和5年度 後期=

福社会館2階

フレイル予防教室

要介護に
ならないために

<八尾市ウェルネスダーツ協会> 参加者22名

ウェルネスとは「よりよく健康的に生きる」という意味です。健康的に生きるには、頭脳・身体・社会性の3つのフレイル予防が大切ですが、ダーツを楽しむことで改善や予防につながります。



早速3人一組の8チームに分かれて試合形式でダーツを体験しました。想像よりも重たいダーツを、小筆を握るように親指と人差し指でつまみました。そして、ゆっくり大きく弧を描くように投げることにより、体幹を鍛えることができます。

狙った箇所的に命中したときは、思わず笑顔と歓声、拍手!!

皆さんも是非一度、楽しく健康的なウェルネスダーツを体験してみてください。

ボランティアの声 49

八尾市ボランティア教育振興会

次代を担う子ども達と共に

子ども達にボランティア精神を育むことを目標に活動を続けています。

各部会(手話V部、国際V部、防犯V部、折り紙V部、FMV部、YYV部)、その中でもFMボランティア部では、小学生の時からFMチャオで子どもアナウンサー活動を始め、中、高、大と活動を続け、社会人となっても活動を続けるという人が育ってきていました。

子ども達は、マイクを前にして、自分のことばで自分の考えや気持ちを伝え、文章のまとめ方やリスナーとのコミュニケーションの方法など幅広いスキルを習得する中で、自信を深め、他者と協力する力を身につけています。これらの経験は、彼らの成長に大きく貢献することでしょう。

そして保護者や私たちは、人としての優しさ、思いやりを持ち、頑張っている子ども達の姿や行動を見、先輩から引き継いできたボランティア精神を改めて感じ、支援を続けるとともに大きな励ましと元気をもらってきました。しかし、残念ですがFMチャオは、2024年3月31日で閉局予定です。あと少しですが、毎月第4木曜日(8時、15時、23時からの3回)FMチャオ(79.2MHz)から、放送されますので、ぜひ皆さまもご視聴ください。





ボランティアセンターからのお知らせ



精神障がいについて学んでみませんか

日時・会場	内容・講師など
2月1日(木) 13:30~15:30 サポートやお 2階	「ボランティアとは・・・」 講師 京都光華女子大学 教授 石井 祐理子 氏 ・八尾市内の事業所説明
2月9日(金) 13:30~15:30 サポートやお 2階	「精神障がいについて ～疾患とコミュニケーション工夫～」 講師 八尾こころのホスピタル 医療安全管理課 管理師長 福島 義博 氏 ・八尾市内の事業所説明
2月16日(金) 13:30~15:30	事業所見学 A) 志紀周辺 B) 久宝寺周辺

全3回の講座を通じて、こころの病・精神障がいについて理解し、お互いが助け合い、思いやりの気持ちを持ってボランティア活動しませんか？

定員：30名(抽選) 持ち物：筆記用具
申込：令和6年1月9日(火)～1月25日(木)
申込方法：窓口・TEL(072-925-1045)
主催：八尾市社会福祉協議会
地域活動支援センターI型 ちのくらぶ

表彰

【厚生労働大臣表彰】
八尾傾聴「えくぼ」

【八尾市長表彰】
要約筆記グループ さざんか

おめでとうございます

新しく、ボランティア連絡会に登録♪

【愉快的仲間】

介護保険を使わず、健康を維持できるようにと、
認知症予防の体操や脳トレを取り入れて、ボランティア
や講座等の活動を仲間たちで、楽しくされています。
どうぞ宜しくお願いいたします。

社会福祉法人 八尾市社会福祉協議会
ボランティアセンター

〒581-0018

大阪府八尾市青山町4-4-18

八尾市在宅福祉サービス

ネットワークセンター内(サポートやお)

電話：072-925-1045

FAX：072-925-1161

syakyoyao@mth.biglobe.ne.jp

◇社会福祉会館・サポートやおへの道順◇



(徒歩)
(社会福祉会館)
近鉄八尾駅より7分
JR八尾駅より10分

(サポートやお)
近鉄八尾駅・山本駅・
高安駅よりいずれも
20分

発行：八尾市社会福祉協議会・八尾市ボランティア連絡会

編集委員：館 邦夫、藤後 聡子、伊東 朋子、米田 好宏、西尾 裕子、中島 弘子、岡田 満知子、上東 百合子